

## 第35回日本眼感染症学会

日時：1998年6月5日(金)、6日(土)

場所：国立京都国際会館（京都市左京区宝ヶ池）

会長：大橋裕一 愛媛大学医学部眼科学教室

6月5日(金)9:05-17:50

### ■シンポジウム：角膜診菌症の治療戦略

1. 角膜診菌症の治療戦略Ⅰ  
鎌田泰夫（徳島大）
2. 角膜診菌症の治療戦略Ⅱ  
亀井裕子（女子医大第二病院）
3. 角膜診菌症の治療戦略Ⅲ  
福田昌彦（近畿大）
4. 角膜診菌症の治療戦略Ⅳ  
岡本茂樹（愛媛大）

### ■一般口演：細菌Ⅰ

1. 高齢者の細菌性結膜炎からの検出菌の検討  
大橋秀行（阪和泉北病院）、福田昌彦、大島利文（近畿大）
2. アトピー性皮膚炎患者の結膜嚢、眼瞼常在菌について  
中田 亙、原田 純、井上幸次、前田直之、渡辺 仁、下村嘉一（大阪大）  
張野正誉、上村穂高、沢 美喜（淀川キリスト教病院）
3. 角膜フリクテンの起炎菌についての検討  
鈴木 智、横井則彦、佐野洋一郎（京都府医大）、坂本雅子（大阪大微研）  
木下 茂（京都府医大）

### ■一般口演：細菌Ⅱ

4. *Streptococcus constellatus* による眼窩蜂巣炎の1例  
鳥崎真人、坂井尚登（富山市民病院）、加勢 満、中橋明子  
（同耳鼻咽喉科）
5. 水痘に合併した細菌性結膜膿瘍の一例  
園田 靖、林 裕美、倉田美樹、井上 博、村松隆次  
（東京医大八王子医療センター）、藤田 靖（藤田眼科）
6. *Acinetobacter calcoaceticus* が分離された眼感染症の症例(1992-1997年)  
宮尾益也（新潟大）、大石正夫（信楽園病院）
7. 診断に苦慮した角膜放線菌感染症の1例  
竹内弘子、近間泰一郎、西田輝夫（山口大）

■一般口演：手術と感染

8. MRSA 咽頭培養陽性者からの提供角膜に関する細菌学的検討  
上甲武志、首藤政親、大下祐次、岡本茂樹、大橋裕一（愛媛大）  
八木明美（静岡アイバンク）、篠崎尚史（東京歯大）
9. ヌンチャク型シリコンチューブの微生物学的検討  
亀井裕子、武藤哲也、石橋康久、宮永嘉隆（女子医大第二病院）  
朝岡 勇（朝岡眼科医院）
10. 涙小管プラグ、N-S チューブ挿入後に発症した涙小管肉芽組織の 2 例  
藤沢 綾、北川和子、水野敏博、佐々木一之（金沢医大）  
勝田省吾（同病理学）
11. 5-フルオロウラシル併用トラベクレクトミー術後晩期感染症  
望月清文、堀 暢英、山本哲也、北澤克明（岐阜大）

■ミニシンポジウム：ウイルス検出法

12. 急性出血性結膜炎を起すエンテロウイルスの系統解析による迅速同定  
石古博昭、島田康司（三菱化学ビーシーエル感染症特別開発部）
13. 1994 年、1995 年に東京都下にて小流行をみたコクサッキーウイルス A24 変異株の分子系統解析  
中川裕子、中川 尚（徳島診療所）、島田康司、中嶋治彦、石古博昭  
（三菱化学ビーシーエル感染症特別開発部）
14. シェルバイアル法によるアデノウイルスの検出  
伊藤典彦、金井 光、北村紀子、磯部和美、竹内 聡、田中ケイコ  
内尾英一、大野重昭（横浜市大）、青木功喜（青木眼科）
15. Impression 標本の蛍光抗体染色による水痘-帯状ヘルペスウイルス抗原の検出  
木全奈都子、竹森美穂、荒木博子、中川 尚（女子医大）

■一般口演：ウイルス I

16. アデノウイルス 8 型による流行性角結膜炎院内感染の臨床的およびウイルス学的解析  
竹内 聡、内尾英一、伊藤典彦、大野重昭（横浜市大）  
青木功喜（青木眼科）
17. 白内障術後の HSV-1 ocular shedding  
檜垣史郎（ガラシア病院）、堀 裕一、坂本吉広、井上智之、切通 洋  
湖崎 亮、井上幸次、下村嘉一（大阪大）  
林 皓三郎（神戸市環境保健研究所）
18. HSV-2 結膜炎の 3 症例  
松浦範子、内尾英一、竹内 聡、伊藤典彦、大野重昭（横浜市大）  
青木功喜（青木眼科）

19. 帯状ヘルペスウイルス DNA が検出された遅発性偽樹枝状角膜炎の 1 例  
竹森美穂、木全奈都子、荒木博子、高村悦子、中川 尚 (女子医大)

20. カポジ水痘様発疹症における前眼部病変の検討  
庄司 純、斎藤圭子、稲田紀子、澤 充 (日本大)

■一般口演：ウイルス II

21. 水痘、流行性耳下腺炎罹患後に出現した角膜実質炎の一症例  
永井康太、藤沢来人、北川和子 (金沢医大)

22. ウイルスの関与が疑われた角膜内皮炎の 2 例  
有賀俊英 (NTT 札幌病院)、中野貴文、小川 綾 (国立札幌病院)  
井尾晃子、田川義継 (北海道大)

23. 角膜異物除去後に生じた中央部角膜浮腫の 2 例  
浅野真也、平野耕治、宮川篤子、杉田二郎、三宅養三 (名古屋大)  
林 博文 (公立陶生病院)

24. 角膜移植術後の graft 感染に対する治療的角膜移植術の 3 例  
松岡洋一郎 (県立今治病院)、岡本茂樹、山口昌彦、宮本和久、宇野敏彦  
大橋裕一 (愛媛大)、島村一郎、原 祐子 (鷹の子病院)

25. ヘルペス性角膜白斑に対する角膜移植 順天堂大学における 16 年間の成績  
小野浩一、木村泰朗、上杉祐子、篠原 泉、竹林 宏、藤木慶子  
中安清夫、金井 淳 (順天堂大)

■一般口演：眼内炎・視神経炎

26. 高齢者に発症した非定型的眼トキソプラズマ症の一例  
川上摂子、森 秀樹、土方 聡、園田 靖、後藤 浩、坂井潤一  
臼井正彦 (東京医大)

27. 薬剤性再生不良性貧血に合併した MRSA 眼感染症の重症例  
小菅恵子、久保田芳美、飯野直樹、朽久保哲男 (東邦大)

28. 猫ひっかき病に伴う視神経網膜炎の 1 例  
松隈 博、田中博幸、野口功美、塚本品子、山本正洋 (飯塚病院)  
猪飼 宏 (同内科)、吉田 博 (八女総合病院)

29. 視神経萎縮でみつかった梅毒の 3 症例  
村田茂之、上甲 覚、三村達哉 (東京大)、林 佳枝、沼賀二郎 (同分院)

■特別講演 I :

「Advances in Ocular Anti-infective Pharmacotherapies」

Terrence P. O'Brien

(The Wilmer Eye Institute, Johns Hopkins University of Medicine)

6月6日(土)9:00-16:30

■一般口演：アcantアメーバ

30. アcantアメーバの混合感染が疑われた細菌性眼内炎の1例  
青木輝子、工藤英治、内藤 毅、塩田 洋 (徳島大)  
西内貴子 (麻植共同病院)
31. 角膜実質深部に新生血管を伴ったアcantアメーバ角膜炎の2症例  
森田真一、宇野敏彦、岡本茂樹、山口昌彦、大橋裕一 (愛媛大)  
庭瀬尚美 (松山市民病院)、原 祐子 (鷹の子病院)
32. 他院に入院中に診断が確定したアcantアメーバ角膜炎の3例  
石橋康久、武藤哲也、佐藤 剛、亀井裕子、宮永嘉隆 (女子医大第二病院)

■一般口演：角膜真菌症

33. *Fusarium solani* による角膜真菌症  
松本博文、鈴木由布子、藤田昌弘 (袋井市民病院)、上村桂一  
(同臨床検査科)、望月清文 (岐阜大)
34. *Alternaria alternata* による表層に限局した角膜真菌症の1例  
伯井美紀子、井上幸次、中田 互、前田直之、渡辺 仁、下村嘉一  
(大阪大)、浅利誠志、砂田淳子 (同臨床検査部)、高鳥浩介  
(国立医薬品食品衛生研究所)
35. 熊大眼科における角膜真菌症例の検討  
奥田聡哉、松本光希、宮嶋聖也、武藤紋子、根木 昭 (熊本大)
36. アゾール系抗真菌薬による角膜真菌症治療の限界  
島村一郎 (鷹の子病院)、原 祐子 (西条中央病院)、山口昌彦、宇野敏彦  
岡本茂樹、大橋裕一 (愛媛大)

■一般口演：薬剤

37. 汎用性抗生物質等点眼剤の市販後調査における評価基準について  
金子行子 (至誠会第二病院)、内田幸男 (女子医大)、澤 充、北野周作  
(日本大)
38. 希釈ポビドンヨード液の安定性の検討—保存容器・温度による差異—  
安田冬子 (国立大阪病院)
39. 培養家兎角膜上皮細胞を用いた抗菌剤取り込みと透過性の検討  
福田正道 (金沢医大)、吉竹佳乃 (同第二生化)
40. コラーゲンシートによるニューキノロン系抗菌剤の徐放化効果  
佐渡一成、久保慶和、金井 淳 (順天堂大)、伊藤 博、岩崎 徹  
(榊高研)

■一般口演：ウイルス性網膜炎

41. 全身性エリテマトーデス経過中に発症したサイトメガロウイルス網膜炎の一

例

神原千浦、澁井洋文、川島秀俊（自治医大）

42. サイトメガロウイルス網膜炎に続発し PORN 様単純ヘルペスウイルス 1 型網膜炎を呈した AIDS 患者の 1 症例

柏瀬光寿、山内康行、横井克俊、箕田 宏、薄井紀夫、臼井正彦  
（東京医大）、吉田信一、福武勝幸（同臨床病理）、佐藤由子、岩崎琢也  
佐多徹太郎、倉田 毅（国立感染症研究所）

43. 老人に発症し、良好な経過をたどった桐沢型ぶどう膜炎の 1 症例

山内康行、横井秀俊、柏瀬光寿、箕田 宏、坂井潤一、臼井正彦  
（東京医大）

44. 急性網膜壊死と帯状疱疹の患者より検出された水痘帯状疱疹ウイルス遺伝子の比較

鈴木高佳、伊藤典彦、西出忠之、中村 聡、高野雅彦、内尾英一  
杉田美由紀、大野重昭（横浜市大）

■特別講演Ⅱ：

「進化する薬剤耐性菌の現状」

浅利誠志（大阪大感染症対策部）

■ 日本眼感染症学会・日本眼炎症学会合同シンポジウム：

「感染が原因と考えられる眼炎症性疾患」

1. 「ドライアイ」ーシェーグレン症候群における Epstein-Barr ウイルスを介した腺組織破壊の機序ー

齋藤一郎（徳島大歯学部病理学教室）

2. 角膜炎

井上幸次（大阪大）

3. 前部ぶどう膜炎

藤野雄次郎（東京大）

4. 汎ぶどう膜炎

小竹 聡（北海道大）